



1



2



3



4



① 3月例会 大分ブロック会長公式訪問例会

この例会は、出向者のための例会です。本年度大分青年会議所から日本・地区・ブロックへのべ80名以上が出向しており、その出向メンバーが今後各地でどのような活動等を行うのか報告しました。

② 日本青年会議所会頭の名代として、大分LOMから輩出された岡本基会長の登場です。

③ 岡本会長のコール「とことん挑戦！ はい！！喜んで！！！」

④ 大分LOMメンバー全員で100%例会達成しました！！

新入会員



平野 卓都

私は、2015年10月に大分青年会議所に入会させて頂きました。入会したきっかけは、友人からの誘いでなんだか難しそうな団体なのかと思いつきました。しかし友人は諦めずに、まず入ってみて自分たちの作った事業に参加しメンバーとの絆を深め人との付き合いも増え人と人に磨かれる結果自己成長に繋がれるという思いと熱い情熱に負け入会を決意しました。私は本会員になってすぐに親しい人に出会いました。今では時間が合えば昼食に行く仲です。青年活動では仕事以外にやる事は増えるし楽ではありません。しかしその両方をクリアする事で必ず人間形成に繋がると確信しております。まだ入会して半年ですが様々な活動に率先して足を運ぶ事により学び、大分青年会議所に入ってよかったと今は胸を張って言えます。

そして活動によって地域、社会に貢献し仲間を愛するそんな活動を目指して頑張っていきたいと思っております。



松本 隆彰

私は2015年7月度に大分JCIに入会致しました。入会のきっかけは、私自身が勤める会社の上司・先輩からの紹介で、青年会議所に関する情報が全く無い状態からのスタートとなりました。入会に際して、当時の姫野会員拡大育成委員長とお話する機会を頂いた際、大分青年会議所の活動内容や目指す方向性を熱心に語られる同氏を見て、「情熱を持って物事を語る姿がカッコいい」と、年甲斐も無く感じた事をよく覚えています。入会後は、同氏の委員会に運よく配属され、「語るだけでなく、実行する姿」を見る事で更にその想いは強くなりました。

私自身は、まだまだ先輩の後を必死に付いて行く事で精一杯ですが、仲間であるメンバー皆さんと様々な困難や課題に立ち向かいながら、また、一緒に様々な感動や達成感を味わいながら、故郷の繁栄の礎となるべく、日々精進して行きたいと思っております。



藤田 裕樹

昨年大分青年会議所に入会させて頂き、私が入会したのが12月とかなりギリギリの入会であったため事業にはあまり参加できていませんが、その中でも感じたこと等をお話させていただきます。大きい事業では夢色音楽祭に参加させて頂き、ボランティアで運営をしていたりしており、裏方としてJCIメンバーが活躍しているのだなと改めて、感動しました。

以前は県外で就職をしており、地元大分で働きたいと帰ってきたので、私自身もJCI活動を通じて大分の地域活性化に少しでも力を尽くしていければと感じております。

JCIという組織をまだまだ完全に理解できてはいませんが、頑張っていこうと思っておりますので、みなさまご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。